



平成 30 年 1 月 26 日

各 位

会 社 名 さが美グループホールディングス株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役会長 原 知己  
 (コード番号 8201 東証第一部)  
 問 合 せ 先 執行役員 (業務本部長) 井上 岳治  
 (TEL 0463-52-0860)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 9 月 25 日に公表いたしました、平成 30 年 2 月期 (通期) の業績予想を、下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正について

(1) 平成 30 年 2 月期通期連結業績予想の修正 (平成 29 年 2 月 21 日～平成 30 年 2 月 28 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,102	315	289	115	2.90
今回修正予想 (B)	15,909	100	115	55	1.39
増減額 (B-A)	△193	△215	△174	△60	
増減率 (%)	△1.2	△68.3	△60.2	△52.2	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 2 月期)	17,626	224	201	1,479	37.34

(2) 平成 30 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 29 年 2 月 21 日～平成 30 年 2 月 28 日)

	営業収益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,189	157	55	1.39
今回修正予想 (B)	8,767	△360	△372	△9.39
増減額 (B-A)	△2,422	△517	△427	
増減率 (%)	△21.6	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 2 月期)	12,638	153	1,483	37.42

※ご参考（株式会社さが美）

従来の個別業績予想であります株式会社さが美（平成 29 年 2 月 21 日～平成 29 年 12 月 20 日の株式会社さが美と平成 29 年 12 月 21 日～平成 30 年 2 月 28 日のさが美グループホールディングス株式会社と子会社株式会社さが美の合計）は以下の通りとなります。

	営業収益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	11,189	157	55	1.39
今回修正予想（B）	11,038	5	△15	△0.38
増減額（B－A）	△151	△152	△70	
増減率（％）	△1.3	△96.8	－	
（ご参考）前期実績 （平成 29 年 2 月期）	12,638	153	1,483	37.42

2. 修正の理由

（連結業績予想）

平成 30 年 2 月期通期の業績予想（平成 29 年 2 月 21 日～平成 30 年 2 月 28 日）

営業収益については、下半期最大の展示販売会である京都展の取り組み強化等により、上半期の売上減少のカバーを見込んでおりましたが、計画以上にご来場は頂いたものの会場成約高が計画を下廻ったこと等により、上半期の売上減少をカバーするまでには至らなかったことによります。

利益面におきましても、従来以上に経費を削減すべく取り組んではおりますが、展示販売会におけるご来場者数が計画以上となった事による経費の増加に加え、高額品の販売実績が低調だったことから荒利益率が低下したこと等により営業収益の落ち込みをカバーするには至っておりません。

以上の状況から、通期の業績予想を下方修正することといたしました。

（個別業績予想）

当社は、平成 29 年 12 月 21 日より持株会社体制へ移行し、商号を「さが美グループホールディングス株式会社」へ変更いたしました。本移行に伴い、きもの小売店の店舗運營業務等を新たに設立した「株式会社さが美」に承継いたしましたので、当社は持株会社となりました。さが美グループホールディングス株式会社の収入は、今までの事業収入と異なり、子会社からの経営指導料及び不動産賃貸料収入等であるため、持株会社への移行日以降、当社単体の収入は第 3 四半期までの収入と比べて大幅に下廻ります。そのため、個別業績予想は、営業収益、経常利益、当期純利益ともに前回予想を下廻る見通しであります。

なお、持株会社移行前に事業会社として想定していた個別業績予想に関しましては、以下「※ご参考（株式会社さが美）」をご覧ください。

※ご参考（株式会社さが美）

営業収益の減少により、利益面においても前回予想を下廻る見通しであります。これは、連結で述べた理由と同様であります。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表時点において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上